



放送大学栃木学習センター

とちの実

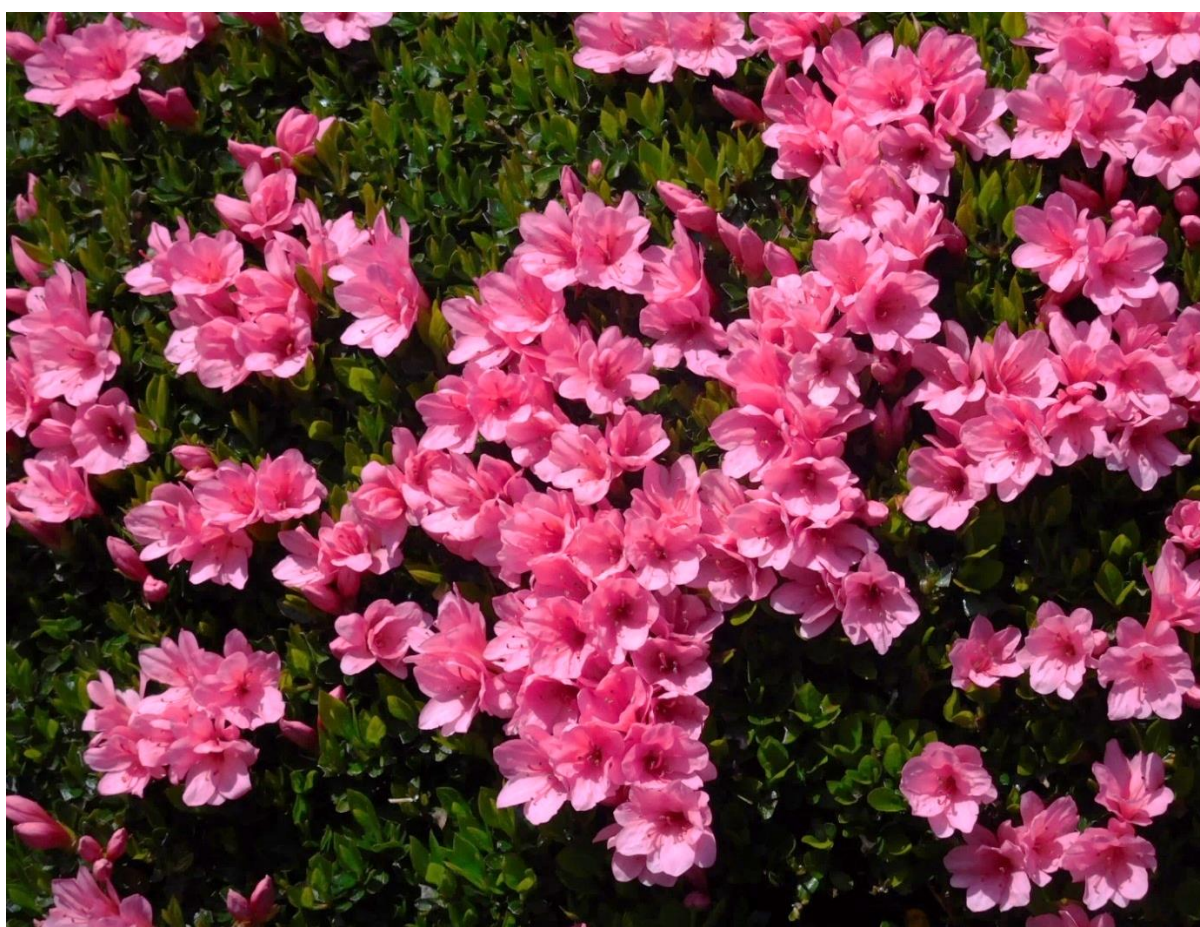
Tochinomi

2025

4

月号

No. 136



目次

巻頭言	p.2
学生生活	p.3
図書・教務だより	p.4
システムWAKABA	p.5～6
2025年度第1学期面接授業	p.7～8
2025年度第1学期通信指導	p.9

Web単位認定試験体験版と操作体験会	p.9
サークル紹介	p.10～11
所長とランチ	p.11
退任・新任教職員挨拶	p.12～14
キャンパスカレンダー	p.15
学習相談日	p.16

巻頭言

素人発想を極める ―なかなか言うことを聞いてくれないから面白い―

宇都宮大学工学部教授
横田 隆史



筆者は（僭越ながら）コンピュータ・アーキテクトを自任しています。そのお仕事は、コンピュータをどのように構成しどのように使えば効率よく高速に働くようになるかを考え（できれば）実現していくことです。簡単に言えば、新しいコンピュータを創り出そうという訳です。オリジナルの国産コンピュータが出現しにくい状況のなか、よくもこの仕事を続けられてきたものだと思っています。

大学の卒業研究からこの世界に足を踏み入れた私は、その当時（40年以上前です）「素人のような柔軟な発想をすると良い」と言われました。どの世界にも上には上がいるもので、少しくらい勉強したからといって将棋で藤井聡太氏に戦いを挑んでも勝てるわけがありませんよね。素人発想のことは、筆者のような凡人でも何とかなるかも知れない勇気を与えてくれました（勘違いともいいます）。実際、筆者は卒業論文も修士論文も素人発想をもとにしたテーマで書きました。

民間企業の研究所を経て大学に奉職して以降は、コンピュータの中の「なかなか言うことを聞いてくれない」ものを対象に、それでも何とか（少しは）言うことを聞いてくれるようにする方法を考え続けてきました。そのなかで一番面白いと思うのはネットワークです。主に並列コンピュータの中で使うことを前提にしたネットワーク（相互結合網）を研究対象としています。そこでは、多数のコンピュータがお互いにデータをやり取りする通信が盛んにおこなわれています。

素人発想といっても、タネのないところに芽は出てきませんし、何もせずに突然降ってくるわけでもありません。神の啓示も自分から手を伸ばさなければ届かないでしょう。筆者は興味の趣くまま、関連しそうな分野を（素人的に）学びました。

ネットワークでの通信の様子は、たとえば、交通流（たとえば自動車が走行する道路）と似ています。データ（自動車）が混雑すると瞬く間に輻輳（渋滞）が発生して動きが取れなくなります。筆者は（交通流の）渋滞に学ぶことで素人的な発想を手に入れ、いくつかの成果を得られました。

ネットワークでの通信は、（クルマではなく）いくつかの粒子がぶつかりながら移動していく様子になぞらえることもできます。これは物理学の領域になります。この領域では超絶頭脳の持ち主が先陣を競っていますが、筆者は持ち前の素人発想を持ち込むことで成果を得ました。

筆者の研究スタイルの一端をお伝えしました。放送大学では様々な分野の学問を学ぶことができます。今まで触れたことのなかった分野も多いでしょう。その中には筆者のように素人的な発想のタネになるものもあると思います。すぐに御利益があるとは限りませんが、将来、有形・無形に影響してくれるものと思います。

学生生活

「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」および「利用の手引き」には、放送大学で学ぶにあたっての方法や留意事項、諸手続きをはじめ、学習センターの利用方法等について記載されています。大切に保管し、疑問点が生じたときに随時ご参照ください。

「利用の手引き」には、栃木学習センターの施設利用上の注意や日程表などが記載されています。本年より紙版は廃止となりました。

PDF版を栃木学習センターウェブサイトにて公開しておりますので、必要な方は、適宜、印刷してご利用ください。



学生証の交付（「学生生活の栞」学部p.23～、大学院p.34～）

栃木学習センター所属学生の学生証は、4月1日(火)以降に栃木学習センターで交付します。学生証は学習センターを利用する際や各種証明書の交付を受ける際等に必要となります。また、宇都宮大学附属図書館で手続きすると、学生証で入館したり図書を借りることができます。

※顔写真が未登録の場合は発行できません。顔写真の登録方法は「学生生活の栞」をご覧ください。

	入学生 (継続入学・再入学含む)	在学生 (有効期限切れの全科生)
窓口交付 事前連絡のうえ、右記のものを持参してください。	入学許可書	有効期限切れの学生証
郵送交付 普通郵便で、右記のものを送付してください。	○入学許可書のコピー ○顔写真付き身分証明書のコピー ○返信用封筒 ・宛先明記 ・切手貼付(簡易書留460円分または特定記録320円分)	○有効期限切れの学生証のコピー ○返信用封筒 ・宛先明記 ・切手貼付(簡易書留460円分または特定記録320円分)

証明書の発行（「学生生活の栞」学部p.101～、大学院p.102～）

窓口で請求	下記2点を窓口へ提出してください。 ○「諸証明書交付願」(窓口に備えてあります。) ○発行手数料(1通につき200円) ※当日発行できない証明書の場合は、後日来所いただくか、返信用封筒(長形3号、宛先明記、110円分の切手貼付)をご用意いただきます。
郵送で請求	下記3点を学習センターへ送付してください。 ○「諸証明書交付願」(「学生生活の栞」巻末様式9(学部)、様式8(大学院)またはシステムWAKABAからダウンロードしてください。) ※教員免許状申請のために請求する方は、様式10(学部)、様式9(大学院)を使用してください。 ○発行手数料分の郵便定額小為替(1通につき200円、何も記入しないこと) ○返信用封筒(長形3号、宛先明記、110円分の切手貼付)

学割証の発行（「学生生活の栞」学部p.128～、大学院p.128～）

全科履修生および修士全科生、博士全科生が下記の目的で利用する場合に使用できます。（休学中は利用できません。）「学割証発行願」（窓口にて備えてあります。）に必要事項を記入のうえ、窓口へ提出してください。郵送での申請方法や詳細は「学生生活の栞」をご覧ください。

- ・ 面接授業の受講および単位認定試験の受験
- ・ 図書室の利用（所属学習センターに限る）
- ・ オリエンテーションおよび学習相談への出席
- ・ 大学が主催する学校行事への参加
- ・ 卒業研究の調査、研究指導のため指導教員の指示による移動または学外の実習 など

図書・教務だより

2024年度限りで閉講した科目の放送教材・印刷教材

2024年度限りで閉講した科目の放送教材と印刷教材は、図書視聴覚室の閉講科目の棚に配架してあります。配架は、1学期末（2025年9月末）までです。

2026年度卒業研究履修ガイダンス

2026年度卒業研究を履修する場合は、8月7日（木）～14日（木）の期間に履修希望申請を行うことになります。栃木学習センターでは次のとおり、事前に卒業研究の内容や申請方法等について説明する履修ガイダンスを行います。参加を希望する方は、栃木学習センターまでご連絡ください。

【日 時】2025年6月7日（土）13:00～14:00

【場 所】栃木学習センター1階 演習室 I

卒業研究について

- 選択科目6単位として扱われます。必須科目ではありません。
- 申請条件
 - ・2024年度第2学期までに62単位を修得していること。
 - ・全科履修生で2年以上在籍していること。
 - ※3年次編入学者は2年、2年次編集学者は1年在学したこととみなします。
 - ※卒業研究の履修を希望していてガイダンスに参加できない方は、必ず事務室までご連絡ください。

夏季集中科目履修生「学校図書館司書教諭講習」の募集について

募集要項、募集期間等については、事務室までご連絡ください。

Wi-Fi利用申請

栃木学習センターでは図書視聴覚学習室や談話室で無料Wi-Fiを利用できます。申請手順は下記の通りです。

1. 情報セキュリティー研修を受講する
システムWAKABAトップ画面、学内リンクの「放送大学自己学習サイト」より研修受講を登録し、受講してください。
受講後、「小テスト」に満点合格することが、ID・パスワードの発行条件です。
2. 「無線LAN利用申請」をする
システムWAKABAトップ画面、各種届出・申請様式内の「無線LAN利用申請書」のURLから申請してください。
「Googleにログイン」をクリックして【キャンパスメールアドレス】でログインした後、無線LAN利用申請をクリック。
氏名入力＞無線LAN利用条件に同意＞「申請する」ボタンを押す＞ID・パスワードが即時発行されます。
3. 交付されたIDとパスワードでインターネットに接続する（設定はすべてご自身で行ってください。）

システムWAKABA

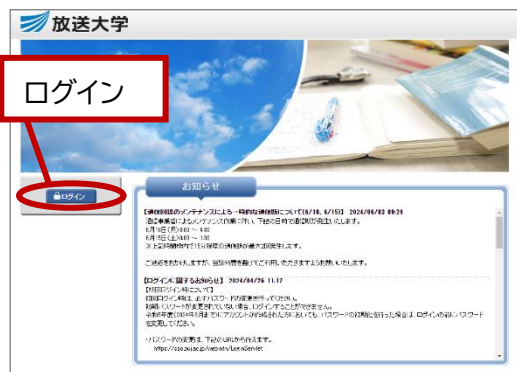
システムWAKABAとは・・・

大学からのお知らせや履修情報などの情報閲覧、科目登録申請などの申請・手続、インターネット配信による授業の受講などができます。

●初回ログイン時は、初期パスワードの変更が必要です。

放送大学ウェブサイトを開き、下記の手順で「パスワード変更用 WEB ログインページ」にログインし、初期パスワードを変更してください。新しいパスワードの条件は、①8文字以上であること、②英字(大小問わず)と数字をそれぞれ1文字以上含むこと、③ログイン名を含まないこと、です。

変更が行えない場合は、栃木学習センターまたは大学本部学生サポートセンター(電話:043-276-5111)までご連絡ください。



パスワードの変更は、下記URLから行えます。
<https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>



ログインID・パスワードは、入学許可書(圧着はがき)に記載されています。2025年度第1学期の新入生の入学許可書は、入金確認後20日程度で送付されます。

●システムWAKABAの活用方法

【キャンパスメール】

学生全員にメールアドレス「学生番号(ハイフン除く半角10桁)@campus.ouj.ac.jp」が割り振られています。
大学や学習センターからのお知らせを随時お送りいたしますので、学内連絡とあわせて定期的に確認してください。



【学内リンク】主な機能

放送授業のインターネット配信

履修科目などを視聴できます。

Web通信指導

問題閲覧・解答提出ができます。
(お試し版の操作もできます。)

Web単位認定試験

問題閲覧・解答提出ができます。
(体験版の操作もできます。)

過去の単位認定試験問題・解答等

過去2学期分の単位認定試験問題・解答等を閲覧できます。

オンライン授業

オンライン授業を受講できます。
※履修している学生のみ

ライブWeb授業

ライブWeb授業を受講できます。
※履修している学生のみ

面接授業(第1学期)のページ

4月11日(金)15時発表の面接授業の
空席状況を確認できます。
また、全国の面接授業の時間割冊子
を閲覧できます。

【キャンパスライフ】の主な機能

学内連絡 大学や学習センターからのお知らせを閲覧することができます。キャンパスメールとあわせて、定期的に確認してください。

各種届出・申請様式 手続き関係の様式を取得できます。

【授業サポート】の主な機能例

授業連絡 履修する放送授業に関する主任講師からのお知らせを閲覧することができます。

質問箱 履修中の放送授業とオンライン授業の内容に関し主任講師に質問することができます。

【教務情報】の主な機能例

学生カルテ 学籍情報、履修情報、単位修得情報等を確認することができます。

変更・異動手続 氏名変更・住所変更・所属センター変更等の申請ができます。

2025年度第1学期面接授業

受講にあたっての注意事項

■「面接授業時間割表」(各ブロック版)の授業概要に記載されている【教科書】と【受講者が当日用意するもの】は必ず事前に各自用意し、忘れずに持参してください。
(【参考書】については、必ず購入・持参が必要なものではありません)



■授業概要【その他(特記事項)】に学生教育研究災害傷害保険加入の記述がある面接授業は、上記保険への加入が必須です。

受講者は、必ず受講前日までに「学生教育研究災害障害保険加入申込書」に必要事項を記入し、保険料を添えて、学習センター窓口で加入手続きをしてください。(既に参加している方は、手続きの必要はありません。)

もし郵送での手続きをご希望の場合には当センターまでお問い合わせください。

■日程変更や持ち物等、開講学習センターより面接授業に関するお知らせをする可能性があるため、住所や連絡先に変更があった方は速やかに変更手続きをしてください。変更はシステムWAKABA「教務情報・変更移動手続」から申請するか、「住所等変更届」(「学生生活の栞」巻末様式4)を当センターへご提出ください。

面接授業の追加登録について(ライブWeb授業も準じます)

科目登録決定後、空席のある(定員に余裕のある)科目については、当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。受付期間により、申請方法・授業料の納入のタイミング等が異なりますので、注意してください。詳細は下記スケジュール、および次ページをご覧ください。

1. 空席発表	
4月11日(金)15時	空席のある科目と人数を発表
2. 事前申請受付	
空席発表～4月16日(水)13時10分	事前申請の受付
4月17日(木)	当選科目を連絡
4月24日(木)まで	授業料納入
3. 先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)	
4月17日(木)15時以降	先着順で受付

●事前申請受付

申請 【空席発表～ 4月16日(水)13時10分】	事前申請期間内に、次のA、Bのいずれかの方法により申請してください。 A：Googleフォームから申請(栃木学習センターウェブサイトにて公開) B：申請書提出による申請(「面接授業開設科目一覧」冊子巻末に様式有) ※持参の場合は9:00～12:00、13:00～17:00(閉所日を除く) ※郵送の場合は4月16日(水)午前必着
当選科目の連絡 【4月17日(木)】	当センターからキャンパスメール(学生番号@campus.ouj.ac.jp)へ抽選結果をお知らせします(キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください)。 ※空席枠を超える申込みがあった科目は学習センターで抽選を行います。 ※当選した科目のキャンセルはできませんので、ご注意ください。
授業料納入 【4月24日(木)まで】	当選した科目があった方は、期日までに窓口または郵送(現金書留)にて手続きをしてください。(期日までの納入が困難な場合は、必ず事前にご相談ください。) 【窓口】 下記書類を持参してください。 ①学生証 ②授業料(1科目6,000円) ※9:00～12:00、13:00～17:00(閉所日を除く) 【郵送(現金書留)】 下記書類を郵送してください。 ①追加登録申請書(Googleフォームで申請した方のみ) ②学生証のコピー ③授業料(1科目6,000円) ④返信用封筒(宛先明記、110円切手貼付) <u>※4月25日(金)以降に到着したものや不備のあるものは、返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しいたします。</u>

●先着申請受付(事前受付で満席とならなかった科目)

申請 【4月17日(木)15時～ 原則、開講日の7日前まで】	事前申請で満席とならなかった科目については、先着順に受け付けます。 【窓口】 下記書類を持参してください。 ①学生証 ②授業料(1科目6,000円) ※9:00～12:00、13:00～17:00(閉所日を除く) 【郵送(現金書留)】 下記書類を郵送してください。 手続き後、「面接授業科目追加登録決定通知書」をお送りいたします。 ①追加登録申請書(「面接授業解説科目一覧」冊子巻末) ②学生証のコピー ③授業料(1科目6,000円) ④返信用封筒(宛先明記、110円切手貼付) <u>※受付期限内に郵便が届かない場合、申請した科目がすでに満席の場合、申請内容に不備がある場合などは、登録できません。その場合、返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しいたします。</u>
--	--

2025年度第1学期通信指導

通信指導の提出期間

実施方法	提出期間
Web通信指導による提出	2025年5月8日(木)10:00～5月28日(水)17:00
郵送提出 (郵送提出科目およびWeb通信指導による提出が困難な場合に限る)	2025年5月14日(水)～5月28日(水)大学本部必着

通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験を受験できません。

原則、Web提出です。郵送提出科目を科目登録した方と、下記の申請をした方に限り、4月下旬から5月旬に問題冊子が送付されます。※5月8日(木)までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンター(TEL: 043-276-5111)にご連絡ください。

《Web通信指導による提出が困難な場合》

単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、4月下旬に問題冊子が送付されます(印刷教材とは別発送です)。

単位認定試験の受験場所を学習センターにしていない方は、4月15日(必着)までに「単位認定試験受験場所変更願」「学生生活の栞」の巻末様式15(学部)、様式14(大学院)を提出し、受験場所を学習センターにした場合に限り、4月下旬に問題冊子が送付されます。

※5月8日(木)までに届かない、もしくは「単位認定試験受験場所変更願」の提出が上記期日に間に合わない場合は、大学本部学生サポートセンター(TEL: 043-276-5111)にご連絡ください。

通信指導の合否結果

合否結果は、試験日の約1週間前までに「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。また、通信指導を提出した方には、6月末～7月上旬に「添削結果」、「自習型問題の解答・解説」が別便にて送付されます。

Web単位認定試験体験版と操作体験会

Web単位認定試験体験版について (「学生生活の栞」学部p.75～、大学院p.80～)

Web単位認定試験システムの中には、操作練習用の科目「Web単位認定試験体験版」があります。単位認定試験期間前までに、「Web単位認定試験体験版」を利用し、解答提出までの一通りの操作を、実際に試験で利用する端末で必ず確認しておいてください。(アクセス方法は、「学生生活の栞」や「2025年度第1学期授業科目案内」p.16をご覧ください。)

操作体験会について

上記の体験版の操作を自宅等で行うことが困難な方向けに、随時、操作体験会を実施しています。ご希望の方は当センターまでご連絡ください。

※学習センターでの受験を希望する方は、必ずご参加ください。

【会場】放送大学栃木学習センター(宇都宮大学峰キャンパス内) 【時間】30分程度

【内容】放送大学ウェブサイトへのログイン、Web単位認定試験体験版の操作

※自宅受験予定の方がご自身のパソコンを持参し体験される場合は、Wi-Fi利用申請が必要です。

(申請方法はp.4をご覧ください)

サークル紹介

見学や入会希望の方は栃木学習センターまでお問い合わせください。

英語楽習クラブ

クラブの名のとおりに「楽しく習う」ことをコンセプトとした、英語楽習クラブです。日光案内の練習や、“小泉八雲の小説”、“マーティン・ルーサー・キング牧師の演説”を教材として、ゆる～く、楽しく活動しています。英語楽習クラブは月1回活動しています。



心理学サークル栃木

心理学に興味のある方は、ひとまず見学してみてください。カウンセリングに必要な傾聴や認知行動療法などをDVDコンテンツによる視聴を通じて言葉として知るから解(わ)かるを感じていきます。エゴグラムやバウムテストの実習もあります。他人を解るのは自分をわかってからです。

開催日予定(案)月の第3週日曜日
13:30～2時間程度

4月	20日	交流分析	1
5月	18日	交流分析	2
6月	15日	交流分析	3
7月		(試験へ集中)	
8月	17日	認知行動療法	1
9月	21日	認知行動療法	2

日本文化研究会

私たちの勉強会は、日本文学・思想の読解法、美術の見方・民俗の特性などを中心に楽しく学んでいます。これらの文学・芸術だけでなく様々なジャンルの現代文を読むことによって世界文化における日本文化をより深く理解しようと思っています。また更にできれば正しい日本文(論文)の書き方まで進んでゆければと願っています。

好奇心のある方は大歓迎です。興味のある方は是非見学だけでも結構ですからご参加ください。

【活動時間】 毎週木曜日 13:30～16:30

”まち”を研究する会

私たちが日々暮らしている”まち”は、これまでどんな来歴を経てきたのか、今はどんな顔をしているのか(笑っているか泣いているか)、そしてこれからの行く末は？

それを考えるためには、「地方自治の仕組み」や「地方創生」、またそれらを支える「民主主義」という考え方、また何よりも自分達の暮らしている場所はどんな顔をしているかを知らなければなりません。

メンバーの思いはそれぞれ異なりますが、自由闊達に話し合うサークルです。おしゃべりしながら”まち”を学ぶ集まりです。新しいメンバーが参加されるのを楽しみにしております。

【活動】 月2回 10:00～12:00 【場所】 栃木学習センター多目的室 【会費】 無し

放送大学で楽しむ会

スポーツを通じて学生相互の交流、親睦を深めると共に体力の増進を図る会です。現在ボウリング部とウォーキング部があり、各担当部門長が企画運営しています。ボウリング部は毎月、ウォーキング部は随時開催しています。会費無料(各行事への参加はその都度、各自負担)お気軽にご参加ください。ただいま会員募集中です！



放送大学栃木学習センター友の会

友の会の目的は、学生同士の交流と親睦を深めること、また相互の学びあいにより充実した学生生活を送ることです。活動は3つあります。「所長とランチ」ではリラックスした雰囲気の中で所長を囲んで話し合っています。2つ目は、公開講演会に合わせて「とちの実カフェ」を実施し、一般来場者へ放送大学の魅力をPRすると共に来場者同士の交流を図っています。3つ目は、入学者の集いの際に「入学おめでとうカフェ」を開催し、在學生と新入生の交流の場を設けています。入会はイベント毎に受付けています。ぜひご参加ください。



所長とランチ

企画：放送大学栃木学習センター友の会

新入生・在學生と大学の交流を図るため、今年度新たにお迎えする加藤所長とご一緒にランチを食べながら楽しくお話しませんか？当日参加もOKです。“コーヒー 無料”

【日時】 5月18日(日)13:00～13:50(面接授業休憩時間)

【場所】 談話室(1階奥)

【内容】 所長自己紹介、学習センターの取り組み

私の入学の動機・勉強法、大学へ期待すること(要望)等、お話しください。

なお、昼食は各自ご用意ください(昼食済の方も参加OKです)。

【申込】 事務室窓口に設置の名簿に記入して下さい。

【問合せ先】 栃木学習センター事務室



前回(令和6年10月)の写真

退任教員挨拶

栃木学習センター所長
宇都宮大学名誉教授
伊東 明彦[理科教育学, 地球物理学]

2020年4月に着任したのは、新型コロナウイルス感染症で日本中が大混乱しているときでした。学習センターもほぼ閉鎖状態で、学生の皆さんとお付き合いも全くない中で所長としての仕事がスタートしました。

2年ほどたってコロナ禍も落ち着きをみせ、ようやく皆さんとの交流の機会も増えてきました。お付き合いさせていただき、まず驚いたのは皆さんの向学心の高さでした。こんな学び方もあるんだと目の覚める思いでした。皆さんの学び姿は、私のこれからの人生にとっても大きな指針になると思っています。皆さんが引き続き放送大学を活用して学び続け、それぞれのウェルビーイングを実現されることを心よりお祈りいたします。

私自身は、60数年ぶりに自由な時間が持てますので、今後の暮らし方をゆっくり考えてみたいと思っています。またどこかでお会いできることがあると思いますので、その時にはどうかよろしくお願いいたします。

栃木学習センター客員教授
宇都宮大学教授
大森 玲子[食物学, 食生活学]

客員教員として5年間、大変お世話になりました。着任初年度の2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大で緊急事態宣言が発出され、外出自粛・移動制限が余儀なくされた時期でした。面接授業や特別ゼミ等、対面で行う授業を楽しみにされていた学生の皆さまには大変なご不便をお掛けしました。

困難な状況でしたが、放送大学ならではの強みも大いに発揮され、学びを止めることなく、映像を通して授業が継続されました。さすが放送大学！と感心したことが思い出されます。

どのような状況にあっても学びを継続する、放送大学で学ぶ学生の皆さんにも通じるものがあるように感じます。そして、生涯を通して学び続ける大切さ、学生の皆さんから私自身が学ばせていただいたことです。

これからも学ぶ楽しさを存分に味わってください。皆さまの将来が実り多きことを祈っております。ありがとうございました。

栃木学習センター客員教授
宇都宮大学教授
平井 英明[土壌学]

放送大学の客員教員として、幅広い年齢層の学生の皆さまと共に過ごした時間は、私にとって大変有意義で貴重でした。私は、特別ゼミで「SDGs時代に吉野林業を考える」というテーマの下で、土壌学の手法で調査した吉野林業の現状とその発祥した当時の状況をお伝えしました。授業後の意見交換では、経験豊かな学生の皆様から多くの示唆をいただきました。その議論が、未利用の吉野材を活用したごみ箱(護美箱)の考案に繋がったのです。

今後も、皆様方が学びの機会を通じて、教員や学生との意見交換から、個性と個性が融合することで、新たな社会に役立つ何かが生み出されることを心より期待しています。

最後になりましたが、3年間の長きにわたりまして支えてくださいました伊東明彦所長をはじめとした栃木学習センターの皆様心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

栃木学習センター客員教授
宇都宮大学准教授
渡邊 信一[工学教育, 感性工学]

2020年度から5年間、客員教員として面接授業講師の人選、特別ゼミおよび公開講演会の企画と実践、自治体との共催による講演会の講師などのお手伝いをしてきました。初年度の2020年度はご存知のとおり新型コロナウイルス感染症が流行し始めた年で、これまでのやり方では面接授業等の開講ができなかったり、打ち合わせもオンライン会議が導入された時期でした。この年は放送大学の学生さんの学習環境について議論した1年でした。

面接授業や特別ゼミでの学生さんたちは学習意欲・知的好奇心が旺盛なことが印象的で、圧倒されないように抜かりなく準備を行ってきました。さらに学生さんたちとの議論も刺激的で私個人としても気づきがあり、有意義な時間を過ごすことができました。今後も面接授業等でお会いする機会があると思いますので、その時も一緒に考え楽しい時間を共有できればと思っています。

5年間お世話になりました。

新任教員挨拶

栃木学習センター所長
宇都宮大学教授
加藤 謙一[体育学, 発達発達]

今年度より、伊東明彦先生の後を引き継ぎセンター所長に就任いたしました加藤謙一と申します。昨年度までは、宇都宮大学共同教育学部で保健体育分野の教授を務めておりました。専門分野は、発達発達特に、就学前の子どもから高校生までの運動技能の発達について研究してきました。具体的には、体力テストのようなタイムや距離などの数値データにもとずいた結果だけでなく、運動の仕方、例えば、走り方、跳び方、投げ方などがどのように向上していくのか、また向上させるためにはどのような支援が必要なのかを明らかにしてきました。現在の子どもの体力低下が指摘されている中、こうした科学的知見を彼らの体力や健康の保持増進に役立てたいと思っています。

これから皆さんとともに、それぞれの分野での学び楽しさを共有しながら、ともに私も一緒に学んで行きたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

栃木学習センター客員教授
宇都宮大学教授
良 香織[教育学・保健学]

4月から、客員教員となりました、良香織と申します。私の研究テーマは性教育と人権教育です。生涯を通じて、〈性〉の健康が保障されることは基本的人権です。そして自分のからだや人間関係、社会とのつながりを多角的に学び、考え、選び、決めるための知識とスキルを身に付けることは、誰もが当たり前に保障されるべき権利です。この社会において、この権利が十分に保障されているとは言えません。国内外の性教育の現状を調べると、性教育の位置づけは、その国が人権や子どもの権利保障をどう捉えているかが浮き彫りとなります。学校や家庭、社会教育において、権利をベースとした性教育が積み重ねられることは、生涯を通じた人権の理解の基礎となりうるのではないかと考えています。皆さんと学び合えることを楽しみにしております。

栃木学習センター客員教授
宇都宮大学准教授
佐藤 隆之介[機械工学, 生産工学・加工学]

今年度より栃木学習センターに客員教員として着任しました佐藤隆之介(りゅうのすけ)と申します。私の専門は材料を切ったり削ったり磨いたりといった材料加工の分野になります。生まれ育ちは北海道ですが、宇都宮大学工学部に入学して以来、今に至るまで三十数年宇都宮で過ごしています。

世の中ではさまざまな工業製品が造られています。工業製品は多くの部品から構成されており、部品の形にするために何らかの加工が必要になります。部品となる材料は硬いもの、電気を通すもの、割れやすいものなど用途に合わせてさまざまで、材料に合わせて加工方法も変えなければなりません。皆さんの身の回りにあるものがどの様にして造られているのか想像してみることで、日常生活が少しでも面白くなってもらえれば幸いです。

栃木学習センター客員教授
宇都宮大学教授
二瓶 賢一[天然物有機化学]

今年度から、客員教員を務めることになりました二瓶と申します。私の専門分野は天然物有機化学です。と言いますと、近づきがたい印象を受けるかもしれませんが、そんなことはありません。天然物は、さまざま生物が作り出す化合物のことで、私たちの身近に存在します。例えば、パンの中にも、テーブルの中にも、それらは含まれています。

化学の概念が希薄だった時代から、天然物は文化に溶け込み、歴史を紡いできました。例えば、ヤナギなどは民間薬として用いられ、ペニシリンなどの抗生物質が発見されてきました。今、皆様がこの文章を読んでいる最中にも、目の中で天然物は作られ、使われています。そのような天然物とそれを取り巻く世界の面白さを、できるだけ分かりやすくお伝えしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

退任職員挨拶

私は面接授業担当の期間が長かったため学生の皆様の様子を肌で感じられる機会に多く恵まれたのですが、幅広い年齢層の方々が一堂に会して勉学に励まれる様子は、学生としての在り方の自由度が高い放送大学ならではの光景で非常に印象深かったです。教室の後ろから皆様のお背中を眺めては「自分が若い頃、あれだけ真剣に勉強に向き合えただろうか。自分がもっと歳をとったら、あんな風に気力を持てるだろうか」と、しばしば思いをはせておりました。是非この気持ちを忘れないように今後の人生を歩んでいきたいと思います。

遠藤 詩織(教務担当)

新任職員挨拶

令和7年4月から栃木学習センターに勤務することになりました。城市(じょういち)と申します。子供達が幼かった頃、資格取得のため、科目履修生として在籍しました。BS放送で放送大学の講義を視聴しながら、日々追われるような毎日の中、「学ぶことは楽しい」と感じたこと、今でも強く覚えています。どんな状況にあっても、学びたい時に、今いる場所にいながら、生涯学ぶことができる放送大学で、微力ながらも、皆様のお役に立てるよう努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

城市 淑恵(教務担当)

キャンパスカレンダー

…閉所日 □…面接授業 ★…行事

※変更になる場合があります。

4 月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6★
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

4月の予定

- 6日 入学者の集い
- 11日 面接授業追加登録空席発表・事前申請受付
〈15:00～4/16 13:10〉
- 12・13日 面接授業「旅する天然有機化合物」
- 12・19日 面接授業「障害児の暮らしと日常生活の指導」
- 17日 面接授業追加登録先着申請受付〈15:00～〉
- 19・20日 面接授業「司法・犯罪心理学概論」
- 26・27日 面接授業「新・初歩からのパソコン」
面接授業「医療制度と病院マネジメント」

5 月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

5月の予定

- 8日 (Web)通信指導提出期間開始〈～5/28 17:00〉
- 10・11日 面接授業「思考と記憶の心理学」
- 11・18日 面接授業「心理学実験1」
- 14日 (郵送)通信指導提出期間〈～5/28 必着〉
- 15・29日 面接授業「農村社会と経済生活」1日目・2日目
- 17・24日 面接授業「発達障害と行動分析学」
- 18・25日 面接授業「多言語コミュニケーション」
- 31日 面接授業「媒介者としての日本近代文学」1日目

6 月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

6月の予定

- 1・8日 面接授業「中国語：基礎から文化への探訪」
面接授業「ことばとジャーナリズム論入門」
- 7日 卒業研究履修ガイダンス
面接授業「媒介者としての日本近代文学」2日目
- 7・14日 面接授業「実践的な英語コミュニケーション」
- 12・26日 面接授業「農村社会と経済生活」3日目・4日目
- 14・15日 面接授業「心理学実験2」
- 21・22日 面接授業「『教育・学校・学習』とは何か？」
- 21・28日 面接授業「工芸—アジアの形・日本の形」
- 28・29日 面接授業「フォーマルな英語を学ぶ」

学習相談日

主に土曜日(13:00～17:00)に学習相談日を設けています。ご希望の方は「学習相談申込書」にご記入のうえ、事前に事務室までお申し込みください。

※専門分野とは各教員の核となる分野であり、これよりも広い分野の学習相談に応じることができます。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

教員名／現職	専門分野	相談日		
良 香織 宇都宮大学准教授	教育学・保健学	4/5	5/10	6/7
岡澤 慎一 宇都宮大学教授	特別支援教育	4/5	5/10	6/7
佐々木 一隆 宇都宮大学名誉教授	英語学 言語学	4/12	5/10	6/14
佐藤 隆之介 宇都宮大学准教授	機械工学 生産工学・加工学	4/12	5/10	6/7
清水 奈名子 宇都宮大学教授	国際関係論	4/5	5/10	6/14
下郷 大輔 作新学院大学講師	犯罪心理学 家族心理学	4/26	5/17	6/21
二瓶 賢一 宇都宮大学教授	天然物有機化学	4/19	5/24	6/28
横田 隆史 宇都宮大学教授	計算機工学	4/12	5/17	6/14
加藤 謙一 栃木学習センター所長	体育学, 発達発達	随時対応		

放送大学栃木学習センター

〒321-0943 宇都宮市峰町350(宇都宮大学峰キャンパス内)

TEL:028-632-0572 FAX:028-632-0570 E-mail:tochigi-sc@ouj.ac.jp

HP: <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tochigi/>

【開所時間】 9:00～17:30 (窓口・電話対応は9:00～12:00・13:00～17:30)

【閉所日】 月曜・祝日休

「とちの実 第136号」は3月現在で栃木学習センターに在籍している学生にお届けしています。
次号は7月号発行予定です。(「とちの実」は年4回発行)